

対象	2年次	開講期	後期	区分	選※	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	志鷹	実務 経験	有	職種	スキーインストラクター						
授業概要											
レベルに応じたスキーの基本技能を理解します。レベル別バッヂ検定を実施します。											
到達目標											
各個人の技量にあった技術レベルで、自ら危険を判断して回避できる能力を身につけます。冬山におけるマナーなど実際に体験をし、雪質を含む斜面状況や気象変化、他のスキーヤー、スノーボーダーの位置、速度に対する危険予知能力を高め、自然の中でスノースポーツを安全に楽しむことを学びます。											
授業方法											
レベルが同一のグループに分かれて、各自バッジテスト1～5級の取得を目指します。技能レベルの取得のみならず、自然との触れ合いや集団行動など、社会人として必要なスキルを包括的に学びます。											
成績評価方法											
実技試験・課題											
履修上の注意											
授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。講習中は指導員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないでください。スキー滑走中は必ずキャップ、ゴーグル等を着用して下さい。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。スキー実習Aを取得した学生は、更に上級のバッジテスト取得を目指して行きます。											
教科書教材											
特になし											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション										
第2回	雪山事故について										
第3回	スキー用具										

第4回	基本的な動作
第5回	～6回プルーグボーゲン
第6回	シュテムターン
第7回	基礎パラレルターン
第8回	シュテムターン
第9回	～11回基礎パラレルターン
第12回	～14回パラレルターン
第15回	バッジテスト